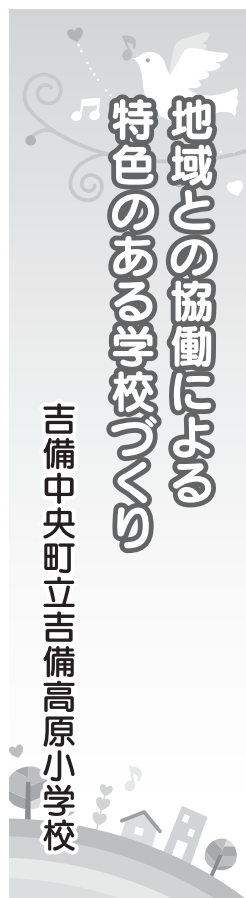


# 広げよう！優良実践の輪！

～平成29年度 優良実践校の取組～

取組 3



## 1 はじめに

本校は、全校児童67名の小規模校です。20年前に吉備高原都市の中に建設された小学校です。本校の取組の概要を紹介します。



入院患者との交流

高原車いすふれあいロードレースには、出場者への応援の手紙を作成配布しています。さらに、毎年12月に、介護老人福祉施設と病院の年末行事に出演し歌や踊りを披露するとともにメッセーじカードを送っています。

## 3 学校支援ボランティアによる授業支援

平成26年度に学校支援地域本部事業の取組を開始し、平成27年度からは校区内自治会すべての協力を得て、計画的に授業支援をいただいています。また朝の学習時の「読み聞かせ」も支援いただいています。さらに、毎年9月の土曜授業日を「地域交流活動日」とし、多くのボランティアの方々に来校いただき、工作や昔の遊びなど様々な活動を行っています。

平成28年度は延べ1990人が活動に参加くださいました。

## 4 学力向上・充実の取組

本校はここ数年、授業時間外にショートの学習時間を設定し、学力向上に向けたプリント学習等に取り組んでいます。各学年

の棚には、学習到達度確認テストをはじめ様々な補充プリントを用意し活用しています。またここ数年、時間割や年間行事予定を工夫して、学習時間を増やして学習の充実に充てています。増えた時間で、主に外部講師による特別授業や校外学習による発展応用的学習を行っています。主な特別授業は、岡山大学名誉教授の昆虫の授業、元南極越冬隊員の環境学習、自衛隊との防災学習、現役の歌手の歌唱指導、フアジャーノ岡山のサッカー教室、閑谷での論語学習、大原美術館での絵画鑑賞教室などがあります。



町内4校舎合同の南極学習

## 5 読書活動

児童図書委員会は当番活動や読書行事のほかに、昼休み等に「カルタ大会」「紙芝居」など、児童が工夫をこらした行事も実施しています。また、朝の読書の時

間に6年生や教員も読み聞かせを実施しています。

《保護者等との連携》

P.T.A.の組織に読書推進委員会を設置し、児童の読書活動を支援しています。読書月間や読書週間の設定。本の紹介や頑張りカードの配付、多読書者への記念品の配付など、家庭と一緒に読書活動を推進しています。

また、年に数回、町立図書館の図書を学校に出前してもらい、町立図書館の本を貸し出しています。町立図書館貸出カード体験の機会ともなっています。

児童の読書活動が盛んになってきており、学校図書館の貸し出し冊数は、ここ数年四千冊を超えており、児童一人あたりの貸し出し冊数も、一人百冊を超えています。

## 6 おわりに

こうした取組により、全国学力・学習状況調査では、全国平均を毎年コンスタントに超え安定した結果を出しています。

職員が一丸となって、地域社会と連携すれば、大きな成果が得られることを実感しました。

今後、本校の教育プランを精進し、より家庭や地域社会の理解の輪を広げ、さらに特色ある学校教育を推進したいと思っております。

(前年度校長 森寺 勝之)